

特色ある地形と島からのすべれた展望

仙酔島は福山駅から南へ約14km、瀬戸内海国立公園を代表する景勝地「鞆の浦」に浮かぶ周囲6kmの島で、今からおよそ1億2千万年前ごろ(中生代白亜紀)、大規模な火山活動の結果できあがったものと考えられています。島のほとんどは、その時の活動によってできた凝灰岩(火山灰が積もったもの)や溶岩でできており、特色ある自然が色濃く残っています。



国民宿舎「仙酔島」
瀬戸内海国立公園内にあり、キャンピング場とともに学習活動等アウトラブに最適です。
TEL (084) 970-5050



梅の花粉を運ぶ
メジロが見られます。

トビ、カラス、カモメの仲間、流れ着いたゴミの中から魚の死体などの有機物を探し出して食べ、フンにして落とし、落ちたフンは、微生物などが分解して植物の栄養に変わります。そしてその養分によって森ができるのです。

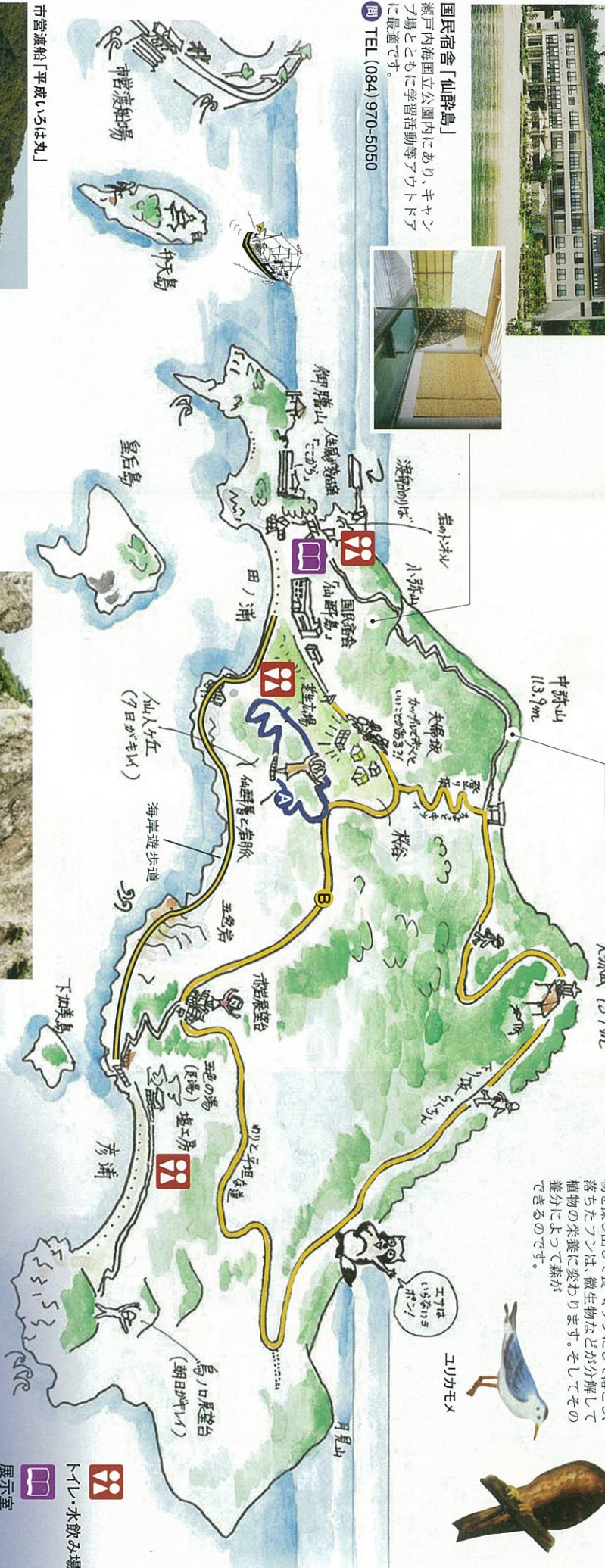


ユリカモメ



トビ

- 【お願い】
- 野生のタヌキにエサを与えないでください。
 - 環境美化のため、仙酔島にはごみ箱を設置していません。ごみの持ち帰りにご協力ください。



市営渡船「平成いろは丸」



1日
40便
所要時間
5分

福山市営渡船運航時刻表
鞆町鞆 → 仙酔島 (5分後) 仙酔島
料金(往復) 大人 240円 小人 120円
◎ 大 〇 小 〇 とも

時	分	時	分
7	10	30	50
8	10	30	50
9	10	30	50
10	10	30	50
11	10	30	50
12	10	30	50
13	10	30	50
14	10	30	50



海食洞

海岸の岩が波の力でくりぬかれたもので仙酔島の南東～北岸にかけて多数あります。

磯の生きもの

このあたりの海は、潮の満ち引きの差が非常に大きく引き潮時の岩場には、種地のフナルにカニやイソギンチャク、ヒトデなどが見られます。



ハレビルガオ



ツルナ



ララビ



ウバムガサ



ネズミモチ



ネジキ

海浜植物 海浜植物は、他の植物が生存できない厳しい環境に適応した植物です。深い根を下ろしたり、横にはうような根をつけるなどで生きています。踏みつけないように気をつけましょう。

葉は皮質で、かたく羽状になっていて、葉の根をうろくたくと、でんぷんがとれます。

海辺の地にはえる枝や葉の多い常緑樹です。葉は互生でしわが多いのが特徴です。

生理として植えられていることが多く、葉は柄があつて短生し光沢があります。果実がネズミのフンに似ていて木がネチノキに類することから名づけられました。

葉は互生し、幹を見ているとねじれているように見えるのでこの名前がついています。

島の自然を訪ねる遊歩道 (コース案内)

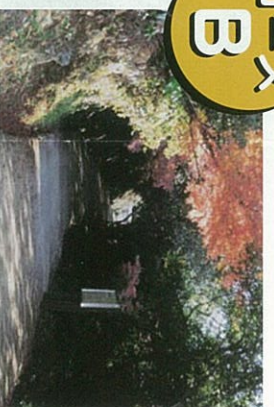
コース
A



仙人ヶ丘コース
※一周0.7km
約30分

Aコースは、夕方のひとときの散策がおすすめです。短いコースです。夕日の沈む時間は、風がヒタツと止まる風の時間です。海に向かって夕日が沈み、島や山がシルエットとなる美しいひとときを体験してみてください。

コース
B



弥山接線コース
※一周3.5km
※森林浴トレッキングコース
約1時間30分

Bコースは、仙酔島の自然を森林浴感覚で歩くトレッキングコースとして、また、自然教室用のコースとして作ったものです。自然の不思議さにふれながら、自然と人との接し方を考えさせられるひとときです。

キャンプ場

- 釣り体験コース 1人...¥1,000～
- 大自然探検コース 【無料】
- 塩づくり体験コース 1人.....¥500
- 実習自然工作コース 【実費】(竹細工、そば打ち、陶芸、餅つき、絵つけなど)

■ キャンプ場概要

開設期間：通年
利用時間：午後3時～翌日午前10時まで
利用料金：1泊セット料金 / ¥9,450 (5/1～9/30) / ¥5,250 (10/1～4/30)

※テイクキャンプの場合
利用時間：午前11時～午後2時まで
利用料金：¥4,725
(※時間延長の場合 1時間につき¥1,000、最高2時間まで)

詳しくは国民宿舎「仙酔島」までお問い合わせください。
TEL (084) 970-5050

